

(1)

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第1区 行田市 定数1人)

埼玉県選挙管理委員会

若い力と明日への挑戦

行田市選出の代弁者として

郷土の声を県政に

推薦人代表

埼玉県知事 大野元裕



かきぬまたかし
柿沼貴志
無所属 47歳

2. 期首の挑戦と、掲げようとする目標や行田のこれから

雇用の創出

富士見工業団地拡張若小玉地区整備工事の促進
(令和7年完成予定)
本社機能を持つ企業の誘致に努める

南北格差

大規模災害時埼玉県庁の機能が完全停止しないよう一部機能を県北に誘致するため、北部地域の県議と協力し、超党派で進める

観光振興

県管理のさきたま古墳公園を代表とする文化遺産を全国に発信するため、埼玉三偉人と共に観光に関わる当初予算の増額を促す

教育問題

ヤングケアラーなど困難を抱える県立高校の生徒を救うためスクールソーシャルワーカー、カウンセラーなど専門職の処遇改善、発達化を目指す

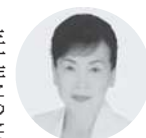
プロフィール

柿沼貴志 47歳 A型
昭和50年11月11日生まれ
若本幼稚園～桜ヶ丘小～長中～羽生第一高校時代は空手道で埼玉県代表に選出
35歳 行田市議会議員初当選 1,759票
43歳 埼玉現議会議員初当選 15,253票
街頭、立ちは12年連続1,200回を超える
趣味はゴルフ、野球、ソフト、ランニング、自転車



取組の活動実績

- ◆毎年、埼玉県知事に直接行田市の要望を届ける
- ◆水害対策として向町緑町付近約1キロ忍川護岸コンクリ整備
- ◆秩父鉄道全駅IC化の実現で非接触乗車、利便性の向上
- ◆県道整備通学路の安全確保
- ◆高校専門職の処遇改善
- ◆市民の皆様との対話を大切にするため行田市内各地で県政報告会の実施



自由民主党公認
鈴木きょうこ

三十年にわたり、元県議会議員・鈴木聖二の妻として、娘を育てながら、政治活動に奮闘してまいりました。

多くの実績を残した鈴木聖二の遺志を受け継ぎ、集積の力で目に見える成果を生み出すべく、県政に挑戦します。

企業誘致を実現させ、公共施設を集約し、賑わいのある行田を作ります。

行田の未来のための政策

行田の活性化

子どもを安心して産み育てられる行田をつくりたい。国道15号線・17号線バイパスの開発を推進します。スマート農業の推進。分散した公共施設を集約し、コンパクトシティを実現します。

安心・安全の追求

医療・介護・保育などの人材を確保します。大地震を想定した防災対策を推進します。元気なシニアの活動を支援します。

教育・子育てに全力

公教育を充実させ教育格差を是正します。返済不要の給付奨学金を充実させます。保育園の運営を支援し、保育上の待遇を改善します。保育後の女性が復職しやすい社会づくりを推進します。

女性の活躍を応援

女性の就労支援・貧困対策を推進します。出産後の女性が復職しやすい社会づくりを推進します。男性の育児支援を促進します。

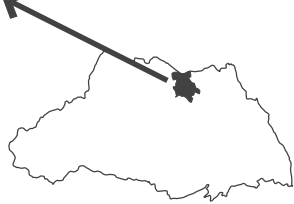


プロフィール

昭和33年2月5日、埼玉県に生まれる。
関西大学文学部社会学科社会学専攻(国)で
専攻。その後、埼玉県と結婚。
約30年にわたり、県議会議員 鈴木聖二(と一人)と
計で政治活動に携る。

東第1区 行田市の選挙区域

行田市



18歳から投票できます。

埼玉県地図

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

(1)

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第2区 羽生市 定数1人)

埼玉県選挙管理委員会



TEAM 193

共に創ろう、価値ある未来!

さあ、NEXT STAGEへ!



自民党公認
もろい 真英
たかお

安心安全の羽生市

- 道の駅はにゅうを防災拠点としたまちづくり
- 中川排水事業を国・県・市が力を合わせて推進し豪雨災害に備える
- 道路、橋梁や上下水道など老朽化したインフラの整備を推進

持続可能な羽生市

- 国道122号、125号沿線の開発、企業誘致で雇用を増やす
- 羽生市の特産品、伝統工芸品を市外・海外へアピール
- 新規就農者や農業の6次産業化へのサポート

全ての世代にやさしい羽生市

- 中高一貫校、義務教育学校設置を検討、推進して教育の質を高め学力向上を図る
- 羽生病院新病棟増床をサポート、更なる医療の充実を図る
- 保育士の給料を上げるためのサポート、配置見直しにより保育の質を担保する

もろい真英プロフィール

1969年1月24日 羽生市生まれ、建福寺幼稚園、羽生市立北小学校、羽生SCで羽生市初の少年サッカークラブにてサッカーを始める
 羽生市立南中学校、埼玉県立不動岡高校、日本大学法学部法律学科卒、大学在学中にブラジルにサッカー留学
 新聞記者(ブラジル・サンパウロの存在)、フリージャーナリスト、コーディネーター、カメラマンとして活動
 農林水産大臣秘書、国会議員政策担当秘書
 埼玉県議会議員4期(羽生市選出議員として初)
 埼玉県監査委員、浦和競馬組合副会長、県議会議員選挙委員長、社会福祉法人幸生会 顧問、社会福祉法人いづみの会 理事
 趣味 サッカー、写真撮影(風景、ポートレート)、読書(歴史小説)、世界遺産訪問(訪問国100国超)、国内全県訪問、料理、せんべい作りなど多数

羽生市を、次の時代へ!!



1 防災・減災

郷土を強靱にし、暮らしの安全を確保するため、中川改修工事や内水害対策を国・県・市と連携しながら推進します。

2 産業振興

雇用創出や就業支援を行うには、経済の好循環が必要です。地場産業の成長を支援し、企業誘致を推進します。また、道路交通網の整備・補修を促進します。

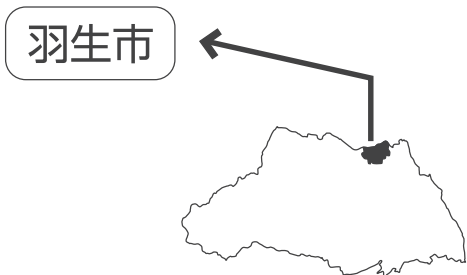
3 生きる幸せを実感できる街へ

いつまでも健康で暮らせ、穏やかに子育てのできる地域にするため、医療・介護を充実させ、教育・子育て環境を整えます。



無所属
みねぞき 貴生
たかお

東第2区 羽生市の選挙区域



18歳から投票できます。

埼玉県地図

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

令和5年4月9日執行
埼玉県議会議員一般選挙公報(東第5区 蓮田市 定数1人)
 埼玉県選挙管理委員会

石川せいじプロフィール

出生日：昭和41年11月 蓮田市二丁目
 昭和56年3月 蓮田市立高田小学校卒業
 昭和64年3月 埼玉県立蓮田高等学校卒業
 平成7年3月 同志社大学文学部卒業
 平成13年3月 アシントレジャーエントリ
 コミュニケーション学
 平成15年 蓮田市立高田中学校教諭、分室所長
 平成17年 蓮田市青年会議所副会長
 平成19年4月 蓮田市議会議員選挙当選
 平成26年3月 蓮田市議会第26代議長就任
 平成30年3月 蓮田市議会第30代議長就任
 令和元年 蓮田市議会議員選挙落選
 令和2年 蓮田市議会議員選挙落選
 令和4年 蓮田市議会議員選挙落選
 令和5年 蓮田市議会議員選挙立候補予定

（注）サントペロ、蓮田市議会議員選挙落選
 の経緯は別紙参照

石川せいじ公式HP
<https://ishikawaseiji.com>

石川せいじの7つの政治目標

福祉	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラーの支援 高齢者が住みやすい街づくり 就労支援の充実 	整備	<ul style="list-style-type: none"> スマートシティ構想の促進 蓮田SA有効活用
環境	<ul style="list-style-type: none"> 黒浜貝塚の保全維持 どかないなNO.1の緑地保全 SDGs促進の環境保全 	産業	<ul style="list-style-type: none"> 市内商工業の活性化 市内への企業誘致 若手経営者支援の推進
教育	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想促進 地域の学校との連携・協働体制の実施 ICTを活用した校務効率化促進 	防災	<ul style="list-style-type: none"> 防犯に強い蓮田市へ 震災へ備えた強靱な街づくり 帰宅困難者への支援策
		行政	<ul style="list-style-type: none"> DX推進行政改革 ICTを活用したワンストップ窓口の導入 自治体クラウド導入促進

ふるさと **郷土を愛し、蓮田を守る** 人と自然、教育と福祉、蓮田市の創生への挑戦!!



石川せいじ
 自民党

プロフィール

- 54歳～ 蓮田市戸生まれ、既婚育有
 (父は元副都庁・参議院の要と2児の父)
- 55歳～ 大山の権部、蓮田北小学校、蓮田中学校、私立東栄高校
- 62歳～ 龍谷大学文学部(学生時代に中途退学)
 中央大学法学部退学在学

学習塾(中学・高校を指導)、印刷会社経営後、平成23年蓮田市議会議員に当選。平成27年埼玉県議会議員選挙に立候補するも失点で落選。外資系保険会社社員を経て、現在、保険代理店社員。令和元年蓮田市議会議員2期目当選。令和4年県議補選にて次点で2度目の落選。今後こそ負けない3度目の挑戦!

- 蓮田市野球連盟会長を10年間、副顧問。
- 2011(一社)蓮田青年会議所理事長
- 2020-2021 春日部法人会青年部会長、同蓮田支部会長、蓮田市商工会員、蓮田ロータリークラブ会員

■ 趣味 野球、ソフトボール、ゴルフ、読書
 居酒屋探訪の番組を観ながらの読書

スピード実行! 蓮田市内の県事業を前に!

蓮田市にはハード、ソフト分野の県関連事業が数多く残されています! 知事、国会議員、各市町と緊密な連携で前に!

平野地区	蓮田地区	黒浜地区	蓮田市全域
<ul style="list-style-type: none"> 高虫産業団地整備事業 県道蓮田蓮田線バイパス整備 横金地区工業団地推進事業 北部道路新設事業 ふれあいロード サイクリングコースの整備 	<ul style="list-style-type: none"> 県道蓮田海線歩道整備 蓮田駅西口通り線延伸整備 山の神沼周辺整備 浮城団地内冠水対策 県道東門前蓮田線整備 まちなかのにきわい創出 関戸地区都市計画の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 新蓮田SA整備スマートIC整備 県道蓮田杉戸線バイパス整備 西越・西新倉地区内水害対策 緑町地内冠水対策 東埼玉病院周辺整備 (野球場、テニスコート、サッカー場) 黒浜沼緑のトラスト整備事業 江ヶ崎・美ヶ谷土改良区整備 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者障がい者タクシー助成 こども投資型学習支援 小中学校浸水対策(7校想定) 公共下水道整備事業認可 商工会の支援と連携 市街化調整区域を市街化区域へ安心して長生きできる環境整備 介護施設入所支援



森いくま
 無所属・52歳
 前蓮田市議会議員

もとりろ **応援** します!

埼玉副知事 **大野元裕**
 前埼玉副知事 **上田清司**
 参議院議員 **藤井崇一郎**
 春日部市長 **岩谷一弘**
 蓮田市長 **福田晃**

今度こそ県政へ! **熱い情熱で再挑戦!!**

事務所 蓮田市東6-8-4 TEL.048-708-2075 ikuma1971@gmail.com

検索 森 伊久磨

【福田せいじプロフィール】

職業 まちづくり専門家：長年街づくりと住民協働、地域活性化事業に従事。
 都市政策専門家：実績が評価され、公共団体のシンクタンク顧問(横須賀市都市政策研究所の専門委員)等を歴任し政策立案に関わる。
 震災復興主任技術者：東日本大震災以後は震災復興事業を企画し主任技術者として従事。

資格 技術士(建設機械、都市及び地方計画)、土地調査士

社会貢献 環境省/環境力ワーカー(H16-23) 埼玉県/環境アドバイザー(H17-)

学歴 東京大学大学院修了(修士)/(県立春日部高校卒)

趣味 ウインドサーフィン元全日本3位(今もやっています。1951年生まれですが、体力には自信あり!)

経験と実績を活かし 発展させます
県政から蓮田を

- 調整区域の規制緩和で地域を豊かに
 産業立地で継続する税収増・雇用確保
- 専門知識を武器に県政から課題解決
 抜本的浸水対策、調整区域下水道整備
 黒浜緑地問題解決
- 県施設や政策を誘致
 県スケートボード公園の提案誘致、研究施設誘致で
 地場産業のすそ野拡大

希望の火は消さない!!
 貢献：市長選では惜敗しましたが、私は市政への貢献と改革を諦めていません!
 連携：ハーバード大学大学院で公共政策を修めた盟友が私の考えを継承して市政を担い、内(市政)と外(県政)から連携して共に蓮田発展に貢献する決意をしました。
 県政から蓮田を大発展：私は県政から蓮田を大発展させます。
 最後の挑戦：最後の挑戦です。今度こそ、福田せいじに皆様の一票をお願いいたします。

福田せいじ公式HP



福田せいじ

東第5区 蓮田市の選挙区域

蓮田市

4月9日(日)は投票日
 投票時間 午前7時から午後8時まで
 (投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管 検索 埼玉県選挙管理委員会

18歳から投票できます。

※表裏にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

(1)

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第6区)

白岡市・宮代町
定数1人
埼玉県選挙管理委員会



歩いて話してひとつずつ 16年の確かな実績

白岡市民 宮代町民の 命と暮らしを守る 明るい未来へ進む



岡しげお

無所属

<白岡市>

- ・白岡西部産業団地造成と企業誘致(下大崎地区)
- ・牟人堀川の拡幅及び青森学校橋の架け換え工事
- ・姫宮落川の大規模浚渫・法面補修工事(川田ヶ谷地区)
- ・元荒川の大規模浚渫工事(西・東山地区)
- ・東北自動車側道の漏水対策工事(寺塚地区)
- ・東北自動車側道の歩道整備の事業化(市役所〜野牛地区)
- ・御成街道の交差点の拡幅工事(岡東地区)
- ・御成街道の橋梁除去工事(上・下野田地区)
- ・白岡高校に特別支援分校の開設(令和5年4月)

<宮代町>

- ・和戸交差点拡幅工事(和戸地区)
- ・東武線と戸路切立体交差工事の事業化実現
- ・東武動物公園駅東口の開発の事業化
- ・国納橋の人道橋の設置と耐震補強工事
- ・東小学校周辺の歩道の整備と歩道橋の補修工事
- ・新橋通り線の拡張延伸工事(中島地区)
- ・川俣交差点の拡幅工事
- ・姫宮落川の拡幅工事(宮東・道徳地区)
- ・大落古利根川の遊歩道の整備(百部地区)
- ・宮代高校へ特別支援分校の開設(令和5年4月)

<その他の実績>

- ・白岡中央総合病院の白岡市内移転(地域医療の整備)
- ・医学部学生の奨学金貸与枠の増加を実施
- ・小中学校事務職の試験制度の導入
- ・介護職の社会的評価向上の取り組みを県でも行う
- ・自殺防止対策でゲートキーパーを養成する
- ・子供をネットの有害情報から守る制度の創設
- ・聴覚障がい者の支援で救急隊員の手話を導入
- ・有機栽培農家を増やす取り組みを県が行う
- ・動物愛護・犬猫殺処分ゼロ活動を実施
- ・児童養護施設出身者の就職の支援
- ・宮代町の病院整備の要望を知事に言う

同じお県議会議員には私が知事に就任する際から支えて頂き、日々の議会運営でも率直な提案や要望を頂戴し、今や埼玉県政の運営に欠かせない人物です。埼玉県と白岡市・宮代町を繋ぐパイプ役として、これからも地域に必要な人物として応援しています。

埼玉県知事 大野元裕

岡しげおプロフィール

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の太田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊隊員や防衛大学校教官、富士学校総務部長など
- 妻の両脚の骨折のため自衛隊を退隊
- 両親を引き取りセコム㈱に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期、現在埼玉県議会議員4期目
- 1年半ほどまり病(90歳)を患え自宅で介護し看取りました
- 趣味は、愛犬とのウォーキングです

世代交代 政治を変えていく

今、新しいまちづくりを始める時です。今まで通りではなく、チャレンジしていく。10年後の将来に責任を持った政治を進めていく。そのためには、政治の世代交代が必要で、若い力・現役世代が変えていきます。未来をもっと明るくするために、政治をアップデートしましょう!

プロフィール

埼玉生まれ。埼玉大学大学院にてガバナンス(公共政策)研究科を修了。公共政策修士。船内IT企業に勤務後、赤松地区の公設秘書として政治に関わり、白岡市議会議員を7期8年務める。家族は妻と娘。

ブログ・SNSも鋭意更新中!



天候

- ・行政・議会のデジタル化を推進
- ・地域見守り隊に協力し、地域課題の解決を促進
- ・教育現場へ行くタブレット・液晶薄型テレビを貸与し、授業を支援
- ・白岡西部・西地区に特別養護老人ホームを建設し、高齢者を支援
- ・ふくろう対策、道路舗装、河川整備、防災生活支援を推進
- ・空の青の再活用を推進し、空を愛するまちづくりを推進
- ・地域活性化を目標に「まちなかマーケット」の実施
- ・医療ガバナンス制度の導入

新時代を拓く!

白岡・宮代を次のステージへ! To the NEXT

渡辺そういちろうの5大戦略

- 子育て世代に選ばれる街へ**
 - 子育て世代への経済的支援。多様な保育の整備。
 - 心め対策の体制強化。就業支援の拡充。
 - インターナショナルスクールの建設。英語やIT教育を強化しグローバル人材の育成。
 - 白岡市への大学キャンパスの誘致を図り、教育環境のレベルアップ。
- NOと言わない医療を創る**
 - 宮代町に総合病院を! 町・県・国の連携で実現。
 - 後輩・後継者の受け入れ体制を拡充。
 - がん医療・高齢医療の近代化・保健所の設備強化。
- 都市整備をスピードアップ!**
 - 県の方で都市整備をスピードアップ。
 - 白岡と市外を結ぶ幹線道路、JRと東武線直通バス。
- 街に新たな賑わいを!**
 - 土地利権を推進し、商業施設等の立地を後押し。
 - リノベーションまちづくりで空き家・空き店舗の再活用を支援。
- 綺麗な河川と緑を取り戻す**
 - 新設川による下流区域で荒川を復活。
 - 若手・若者の支援。地域産品の販路を拡充。

現役世代の行動力!若い力で走りまわろう!!

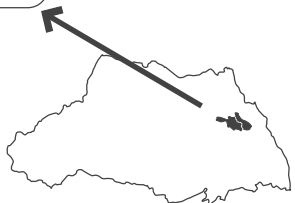


渡辺

わたなべ
そういちろう
38歳
自民党

東第6区 白岡市・宮代町の選挙区域

白岡市・宮代町



18歳から投票できます。

埼玉県地図

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第7区 春日部市 定数3人)

埼玉県選挙管理委員会

大軍拡・大増税NO!

すべては子どもたちのために
松本ひろかず

「教員を退職に追い込まない」「子どもたちにゆとりとよい教育。をモットーに教員29年、市議会議員として、市立幼稚園センターの移転・新築など19年間、全力をつくしてきました。秋山文和原議の議席を引継ぎ、今後は原議会で働かせてください。」

【経歴】1985年生まれ、幸徳小、東中、春日部二高高校、早稲田大学社会学部卒業。豊野小、豊野中、豊野中に教員として29年間勤務。5期19年、市議会議員。

私にかわって原政で、いっそう大きな働きができることを信じています。

原議会議員
秋山文和
(今期で引退)



子どもの命を虐待から守るため

春日部市に児童相談所を

- ◇春日部に児童相談所設置を
- ◇学校給食を無償に
- ◇補聴器購入に補助金を
- ◇教員を増やし「少人数学級に」
- ◇国民健康保険の引き下げと子どもの均等割り廃止を
- ◇春日部市に障がい者入所施設を
- ◇ジェンダー平等の社会に



暮らし・平和憲法を守る一票を
岸田政権は、軍事費を5年間で43兆円に増やし、他の国を攻撃するミサイルを大規模に導入するなど、憲法違反の大中派を進めようとしています。大中派に反対し、暮らし・平和・憲法を守る政治の実現へ、みなさんと力を合わせて取り組みます。



松本ひろかず

日本共産党(社民党推挙)
教員29年 市議19年

私も応援しています
春日部市長 岩谷一弘
市議会議員 小久保博史
市議員 吉田洋穂
市議員 伊藤雅一
市議員 阿部裕介

県との連携で春日部を変える

- あ支払い 物価対策に電気代補助や、県独自のプレミアム商品券で家計の支援
- そより 給食費無償化と18歳まで医療費無料化 全力投球で子育て支援!
- あふいれ 県営春日部夢の森公園をグランピングパーク、スクーパークなど 若者からご家族連れまで楽しめる公園に
- わにいぎ テマパークや企業 大学などの誘致で賑わう春日部に!
- が生きいぎ 介護予防と健康維持で 高齢者の働く場と活躍の場を広げます



こんな若造になんかができるんだ!
と言われながらも26歳で市議会議員に当選させて頂き4期13年。この間、副議長や監査委員も歴任させて頂き、住み良い春日部づくりのために一生懸命に努めてまいりました。18歳で政治家を志し、大学は法学部、卒業後は働きながら大前研一氏設立の政策学校、卒業後などで政策や自治体財政を学び、その経験を基に公約を着実に実現してきました。しかし、春日部市を更に発展させるためには、県との強固な連携が必要であると痛感しました。そこで県と市のパイプ役として市民の皆様のお役に立ちたいと考え立候補いたしました。必ず二期待にお応えいたします。ぜひ一票をぜひ僕に託してください。



栄ひろみ

39歳

3期12年 市民相談8000件! 実績・実現力No.1

プロフィール
◆1971年(昭和46年)春日部生まれ(身長161cm)
◆家族構成:妻、長男、長女、次女
◆一児の幼稚園通園、春日部立五郎小・春日部中学校卒業
◆埼玉立春日部東高校卒業
◆埼玉大学経済学部経営学科卒業
◆平成10年:平塚建設株式会社入社/監査部長に就任
◆2007年:春日部副市長

市・県・国をつなぐ公明党のネットワークで実現! 春日部駅高架化事業を大きく前進!
市・県・国をつなぐ公明党のネットワークで、春日部駅高架化の困からの事業認可取得や県の事業着手を力強くサポート。この4年間で春日部駅高架化事業が大きく前進。現在、東口仮駅の利用が開始。北千住方面の飯線路工事もスタート

どんもり幸男の主な実績
河川の水害リスクを軽減
ゲリラ豪雨や長雨による河川増水をおさえたい。川底の堆積土砂や樹木を撤去し、流量を確保
LINEを活用した相談窓口の創設
中学・高校生が学校生活での悩みや課題を気軽に相談できるよう、LINEを活用した相談窓口を設置。2年間で相談件数は約2000件に
遠征隊の導入
公立高校入試でインフルエンザやコロナなどの急病にかかった受験生への救済措置として「遠征隊」を導入。この5年間で423人の受験機会を確保
不妊症の検査費助成制度の創設
県独自に先進医療以外の不妊症検査費用に対して夫婦につき最大2万円の助成を実現

春日部をもっとステキな街に! どんもり幸男の挑戦
埼玉の“代官山”のようなステキな春日部
駅前周辺の再開発と文化が輝く街並みを活かした街づくりで、駅周辺を子どもから大人まで世代でにぎわうステキな春日部を目指します
東埼玉道路の延伸、高速道路の事業化で、経済発展と企業誘致による雇用の拡大を目指します
安心して子どもを産み育てられる春日部
国と連携し、0-2歳児における幼児保育の「無償化」や児童手当の対象を拡大、所得制限の撤廃を目指します
親子が楽しめようとするよう、県立公園「パーペチュア」ができるエリアやドッグランの整備を目指します
災害に強い安心・安全の春日部
県管理の橋の架け替えや修繕、水道の送水管、下水道管やマンホールの耐震化を進めます
災害時に避難所となる春日部市内の県立学校6校の体育館にエアコン設置を進めます
デジタル技術の活用で人にやさしい春日部
ICT活用で、子どもたち一人ひとりの状況やニーズに応じた教育支援を推進します
行政サービスのオンライン化を推進、高齢者へのデジタル活用を支援します



どんもり幸男

公明党公認



新たな挑戦 やりました 流れが変わる! 連日市内を走行
春日部駅の高架事業 工事開始 議員提案の条例数日本一 12年間で32件 321万枚
3つの戦略。
1. あなたの子どもを守る
2. NOと言わない医療をつくる
3. 夢ある街をつくる



白土幸仁

自民党公認

※表紙にも記載があります。この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第8区 越谷市 定数4人)

埼玉県選挙管理委員会

プロフィール 昭和50年10月17日 京都市生まれ。和歌山大学教育学部卒業。中学校教諭免許状(社会)取得。有名進学塾の塾講師として勤務後、2004年、妻、幼い子どもと共にニュージーランドへ移住。(株)留学館(本社:東京) Kantar TNS New Zealand(本社:Auckland)勤務後、日本の将来への不安が高まり、政治を志すため日本への再移住を決意。2019年6月の蕨市議会議員選挙に立候補、初当選(1期) 2020年4月議会内会派「日本維新の会・無所属連合」代表へ。2022年、埼玉県政対策委員(越谷担当)に就任。埼玉維新の会では政調委員長、選対委員長、事務局長を歴任。

趣味:野球(草野球歴8年)
カラオケ、旅行
B級グルメの食べ歩き



中野たかゆき重点政策 ▼ 埼玉県版 維新八策

- 埼玉県議会改革**
ぬるま湯の県議会に喝!議員報酬2割カット、議員定数3割カット!
- 行財政改革**
国や市との役割分担の明確化。権限・財源は、国⇒県⇒基礎自治体⇒民間へ移譲
- 安全・安心といのちを守る広域行政**
警察官の増員と消防・水道といった広域行政の強化で、県民のいのちを守る事業を強化、持続可能なものに
- 教育・子育て支援の拡充**
私立高校無償化の所得制限撤廃と、多様な公教育ニーズへの対応で「教育の埼玉」を実現
- 経済・雇用対策と民間活用**
埼玉県と越谷市が連携した独自の規制緩和により、企業誘致、新たなビジネス・雇用の創出と、民間活用による「住みやすく成長する埼玉」の実現
- 時代に合った交通施策の推進**
都市計画道路浦和野田線(北越谷駅付近)と、国道4号東埼玉道路の早期推進
武蔵野線南越谷駅にホームドア設置
- 県内の医師不足解消**
国会議員団と連携し、規制改革による埼玉県内の大学医学部新設
- 越谷を次のステージへ**
サンシティ跡地の有効利用で魅力ある街づくり
運転免許センター機能を越谷へ新設

私には夢があります。全ての方がずっと住み続けたいと思える魅力ある埼玉県・越谷市へ。

私には覚悟があります。そのためには、しがらみのない改革を埼玉県政で実現し、従来の税金の使われ方を徹底的に見直します。

教育の現場、市議会議員時代を通じて、新しい時代を切り拓く必要性を痛感している

私だからこそできる政治があります。

日本維新の会はあらゆる企業・団体・組織から政治献金は頂けません。しがらみのない政治をいまこそ埼玉に!



日本維新の会公認
中野たかゆき

埼玉の未来を

立憲民主党

みんなで作る。

細川たけしが
かかげる3つの重点施策

- I. 安心と安全を全ての県民に**
 - 大規模地震に対応するまちづくり。
治水対策を万全にし、水害対策の強化。
 - ウイルス等による感染症拡大防止強化。
(医療体制やワクチン接種体制等の再構築)
 - 特殊詐欺の撲滅。
駅前等の繁華街における防犯対策の強化。
- II. 全ての人が輝ける自治体に**
 - 健康寿命の延伸対策と、年齢を重ねても輝ける場所の確保。
 - 全ての子どもと輝ける安心できる、多様な居場所づくりの強化。
 - いっ・どこにおいても子育てで悩まない、子育て支援策の強化。
- III. 持続可能なまちづくりへ**
 - 豊かな自然を守り、地球環境に配慮した社会システムの構築。
 - 交通渋滞を緩和し、誰もが安全に通れる交通ネットワークの構築。
 - 地域産業の活性化のため、地域と県が連携し、新しい価値を創造する。

細川たけし政策 他詳しくはホームページからご覧いただけます。



立憲民主党公認
細川たけし

プロフィール

・弥栄小学校、北陽中学校、蕨協埼玉高校 卒業
・東海大学工学部卒業・(国立)北陸先端科学技術大学院大学修士課程 修了
・衆議院議員 細川律夫事務所秘書
・越谷市議会議員初当選 (2007年)
・埼玉県議会議員選挙当選 (2011年)
・越谷市議会議員 入、3期当選 (2015年、2019年)

主な所属 消防団、算後小PTA会長、リチャード達達長 (国経総合政策議員) 他
家族構成 妻、息子(中学生)、娘(小学生)

地元を愛する45歳

私達も応援します!
結谷市長 福田あきら
山本まさの
高木まり
高橋努
元越谷市長 板川文夫
元結谷市長 元越谷市長 連合埼玉

浅井明

プロフィール

製ケ谷生まれ、越谷市育ち。家業の印刷の仕立ての修行をしなごら、県立越ヶ谷高校定時制を卒業。3期12年越谷市議会議員を務め、平成27年4月より、埼玉県議会議員として活躍。長年にわたる熱心な党活動は、党本部や埼玉県県議連からの評価も高く、「越谷のミスター自民党」の異名を持つ。世代を超えたコミュニケーションに長け、若者世代からの信頼も厚い。おうちごはんが大好き。好き好き。



2期8年の実績と経験であなたと市・県・国をつなぐ

浅井明7つの政策

こども家庭庁の設立をチャンスと捉え
国と積極的に連携し人口減対策を推進

若い世代を対象として出会いの場や機会を提供する等の結婚支援策を推進。少子化対策として、2人目、3人目の出産を望みやすくするための環境づくりの推進。併せて高齢者が元気に地域で活躍できるための支援策の拡充。

越谷警察署新庁舎建設決定!
越谷市の治安を守るために警察官増員を強く要望

越谷市内の治安を守る要所である越谷警察署新庁舎建設を埼玉県警察本部長に強く要望し実現につなげた。併せて県会定例会で、警察官の増員、デジタル化推進による警察業務基盤強化についても積極的に質問し実現を目指す。

都市計画道路、浦和野田線(元荒川工区)の整備推進

県内東西方向の移動円滑化、周辺道路の渋滞緩和、生活道路の安全確保、遊歩道確保の確保のため浦和野田線の早期実現に向け、大野元裕埼玉県知事に面会交渉し、積極的に取り組んでいる。今後、用地測量などが進められるが、地域の声に耳を向けながら、調整役として整備を促進する。

四代目吉川橋完成!
交通の円滑化と安全確保推進

新たな吉川橋の完成に伴い、分断された地域間の移動を安全に行えるよう、歩行者も自動車も通れるボックスカルバートの設置を強く要望し実現につなげた。引き続き、レイクタウン地区の交通の円滑化と安全確保に取り組む。

埼玉県中央東部未整備広域都市計画道路
事業化の推進

埼玉県東部の南浦和・越谷線、健康福祉村戸塚線、東川口駅・越谷線の3路線の整備について、関係する1区3市の県議会議員、市議会議員の有志と共に事業化を推進し、粘り強く活動を継続した結果、調査費の計上などの成果を挙げつつある。

米食の消費拡大・米粉加工用米の作付け
拡大の推進

米農家の経営安定化を図るため、主産としての米食の消費拡大に努めつつ、小売粉の需給ひっ迫や産地志向により、米粉が世界的に注目を集めることに留意し、加工・流通販売との連携促進により米粉の生産促進に取り組む。

市⇒県⇒国の連携促進
若者世代とも積極的に連携

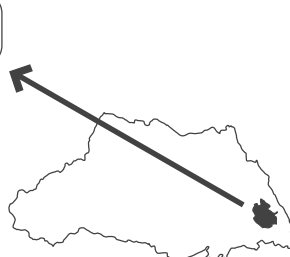
地域づくりを積極的に進めるためには、越谷市や国との連携が欠かせない。3者の潤滑油として、一貫して連携促進強化に努めている。また、地域づくりの担い手育成にも力を入れており、若者世代との意見交換にも積極的に取り組んでいる。



自民党公認
浅井明

東第8区 越谷市の選挙区域

越谷市



18歳から投票できます。

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にしよう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

令和5年4月9日執行
埼玉県議会議員一般選挙公報(東第10区 三郷市 定数2人)
 埼玉県選挙管理委員会

47歳 走り続ける情熱男！ 三郷を前へ進める責任！

あいざわ圭一郎プロフィール

●昭和50年9月16日生まれ
 ●日本大学法学部政治経済学科(通信制)卒
 ●(株)オリエント通運(入団内)にて10年勤務
 ●大田原市選挙区議員補選(現業院議決)
 ●埼玉県議会議員補選(現業院議決)
 ●平成21年三郷市議会議員初当選(第2位)
 ●平成25年(第2位)・平成29年(第1位)当選
 ●平成31年埼玉県議会議員初当選(第2位)

主な経歴

- 埼玉県議会 企画財政委員会 政務員長
- 自民党三郷支部 支部長
- 自民党埼玉県東部10区第二支部 支部長
- 三郷市議選選区 顧問
- 三郷市ボランティア協会 会長
- 三郷青年会議所OB会
- 三郷市商工会青年部OB会

埼玉県三郷市の バイパスとして期待される 三郷市バイパスの建設

三郷市は、人口増加に伴い、交通の便が求められる。三郷市バイパスの建設は、三郷市の発展に大きく貢献する。三郷市は、人口増加に伴い、交通の便が求められる。三郷市バイパスの建設は、三郷市の発展に大きく貢献する。

子育て世代の確保

三郷市は、子育て世代の確保に力を入れている。三郷市は、子育て世代の確保に力を入れている。三郷市は、子育て世代の確保に力を入れている。

教育政策

三郷市は、教育政策に力を入れている。三郷市は、教育政策に力を入れている。三郷市は、教育政策に力を入れている。



自民党公認
 埼玉県議会議員
 2期目の挑戦
あいざわ 圭一郎

生きがいと希望に満ちた三郷の実現

未来へとつながる街づくり


生活 生活環境の整った街づくり

産業 産業の盛んな街づくり

高齢者 高齢者の住みやすい街づくり

教育 教育に力を入れた街づくり

子育て 子育てしやすい街づくり




美田 たむけ
 49歳 2児の父

地域防犯パトロールの活発化推進 ■ せきねかずやの政策 ■ 国と県と市の繋がりでまちづくり

犯罪を未然に防ぐための抑止とするため、地域防犯パトロールの活発化を推進します。また、三郷中央周辺への防犯カメラ設置等、必要な施策を実施するよう推進します。

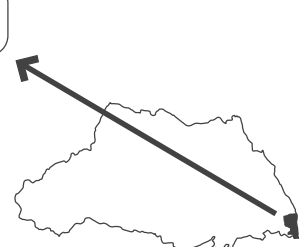
夜間小児救急をはじめとした医療充実を実現するため関連団体の連携を図ります。埼玉県道のミツングリを解消を推進します。各県と連携して、X1の東京駅延伸を推進します。

国と県と市の繋がりでまちづくりをします。埼玉県が許認可権者となる事業推進や事業誘致、地域医療や地域消防を主体とした地域包括ケアシステムの最適化や救急車のたらい回しゼロ等埼玉県が主体となる事業を推進します。大野元裕埼玉県知事や政権与党や三郷市政と連携してやるべき課題を実現します。来年度、都市軸道路一部が開通しますが、都市軸道路全線開通を目指します。税金を納めている現役世代への投資をする等、子育て支援制度拡充及び最適化や地域コミュニティの場の充実を図ります。旧住民及び新住民が力を合わせて住みやすさNo.1都市を創造します。



無所属
せきね かずや
 42歳 最年少

東第10区 三郷市の選挙区域



三郷市

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
 (投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にしよう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

18歳から投票できます。

※裏面にも記載があります。この選挙公報は、候補者から提出された原簿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

(1)

令和5年4月9日執行

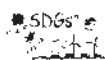
埼玉県議会議員一般選挙公報(東第12区)

吉川市・松伏町
定数1人

埼玉県選挙管理委員会

女性のパワーで くらしの声を県政に届けます

- 1 持続可能な地域社会を次世代に
- 2 子どもや若者の権利を尊重し、誰もが自分らしく育つ埼玉
- 3 その人らしく働き、人間的に誇りが持てる埼玉
- 4 異をとなっても理解があっても、異議を唱えて元気に安心して暮らせる埼玉



もっと知りたい方は
埼玉電子HPへ
lwakayoko.com

YS福祉・環境に駆けた
防災・減災対策

Y6福祉を基盤とした多世代を認め合う
ジェンダー平等社会の実現

Y7市民が主体的なまちづくりで
埼玉の民主主義を強くする

もっと女性の政治参加を!
女性の声が多く届くだけでなく、政策の決り方も変わっていく。女性議員が多いと、その分容れ度が高いというメリットがあります。
社会はもっと変わります!

生活は政治!
日常生活の中で3年間のコロナ禍、リーマンショック時と同じような経験をするには、国家、政治家の責任と、くらしが厳しくなる一方で、もっとくらしの声を政治に伝えよう!

民主主義を取り戻そう!
政治を奪い取ったのではなく、もっと対話と共感を。政治を連携の手段に!



埼玉県市民ネットワーク
山岡京子
立憲民主党 埼玉12区 候補

- 子どもたちの未来**
- 1 子育てしやすい環境の実現
 - 2 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進
 - 3 子育てしやすい環境の実現
 - 4 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進
 - 5 子育てしやすい環境の実現
 - 6 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進
 - 7 子育てしやすい環境の実現
 - 8 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進
 - 9 子育てしやすい環境の実現
 - 10 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

まつざわ正の略歴

1954年11月、埼玉県吉川市に生まれる。吉川市立吉川高等学校卒業。1977年、早稲田大学経済学部経済学専攻卒業。1979年、早稲田大学大学院経済学研究科経済学専攻修士課程修了。1981年、早稲田大学経済学部助教授。1984年、早稲田大学経済学部教授。1987年、早稲田大学経済学部教授。1990年、早稲田大学経済学部教授。1993年、早稲田大学経済学部教授。1996年、早稲田大学経済学部教授。1999年、早稲田大学経済学部教授。2002年、早稲田大学経済学部教授。2005年、早稲田大学経済学部教授。2008年、早稲田大学経済学部教授。2011年、早稲田大学経済学部教授。2014年、早稲田大学経済学部教授。2017年、早稲田大学経済学部教授。2020年、早稲田大学経済学部教授。2023年、早稲田大学経済学部教授。2024年、早稲田大学経済学部教授。

6つの基本政策

- 災害に備える街づくり**
- 浦和野田線と東埼玉道路の早期実現
 - 松伏町緑の丘公園と吉川県営公園のさらなる充実
- 高齢者が生き生きと暮らせる街へ**
- 介護施設の整備・促進
 - 健康寿命を延ばすための支援
- 新たな耕地整理を促進**
- 埼玉型農場整備の促進
 - 地産地消で安全で安心な食生活を支える

- 次世代を担う人材の育成**
- 子育てしやすい環境の実現
 - 中高生の郡活動に変わるスポーツ推進
- 工業団地の新設・拡張で企業誘致を**
- 利便性の向上で優良企業の誘致
 - 雇用機会の拡大へ
- 吉川・松伏と県政をつなぐ**
- 行政サービスの充実
 - 地域の声を県政へ



自民党公認
公明党推薦
ただし
まつざわ 正

東第12区 吉川市・松伏町の選挙区域



18歳から投票できます。

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にしよう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

[埼玉県選管](#)

[検索](#)

埼玉県選挙管理委員会

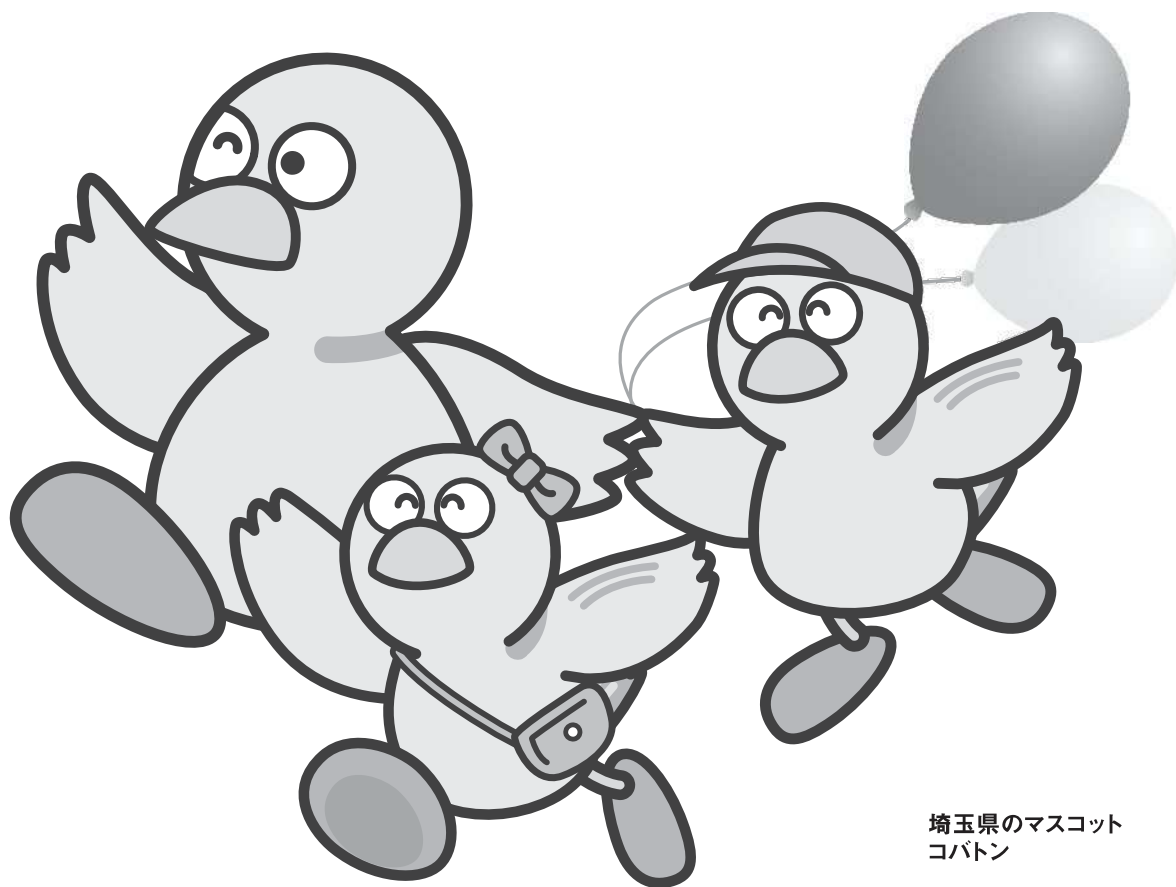
※表裏にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

投票日 4月9日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう



埼玉県のマスコット
コバトン

仕事や旅行など投票日に予定のある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 4月1日(土)~8日(土)

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所の混雑状況や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会